

会場開催

録画配信あり  
(申し込み制)

第5回 認定NPO法人スマイルオブキッズ主催 シンポジウム

病気や障害のある子どもの「きょうだい児支援」

- 持続可能なきょうだい児支援であるために -

# 行政との 連携について考える

きょうだい児支援について考えるシンポジウム、5回目となる今回は、大切な活動を継続するために「行政との連携」をテーマとしました。委託事業ってどんなことをするの？連携のきっかけは？あなたの活動にもつながるヒントがきっと見つかります。



日時 2024年2月23日(金・祝) 13:00開始  
15:00 終了予定

♥ 第一部 きょうだい児支援について学ぶ基調講演

病気のある子どもの「きょうだい」支援\_子どもが「子ども」でいられるように

NPO法人しぶたね 理事長 清田悠代氏 / プログラムディレクター シブレッド氏

♡ 第二部 パネルディスカッション

テーマ: 行政との連携ってどうすればできるの？

パネラー - 渡辺 将氏 [横浜市子ども青少年局保育対策等担当部長]

- 本多 貴子氏 [認定NPO法人横浜子どもホスピスプロジェクト プログラムコーディネーター]

- 松島 より子 [リラのいえ きょうだい児保育 施設長]

司会 - 藤木 和子氏 [全国障害者とともに歩む兄弟姉妹の会副会長]

● 会場 …… かながわ県民センター2階ホール(横浜駅西口徒歩5分)

● 参加費 **無料**

● 参加対象者 - 福祉／医療関係者・NPOとの連携に関心のある行政関係者  
- きょうだい児ご自身、あるいはそのご家族  
- きょうだい児支援に関心のある方

● 参加人数 100名(先着順)

● 申し込み方法 QRコードか、下記URLにアクセスし、フォームよりお申し込みください。(申し込み〆切:2月18日)  
<https://forms.gle/iUXFdH9bXhV4Z4Qp6>



★シンポジウム終了後に録画を配信します。録画視聴のみ希望の方も上記よりお申し込みください。

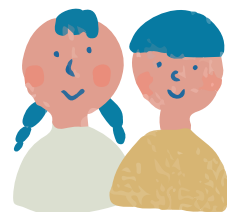
- 主催 認定NPO法人スマイルオブキッズ  
- 協力 認定NPO法人横浜子どもホスピスプロジェクト  
- 後援 (予定) 地方独立行政法人神奈川県立病院機構 神奈川県立子ども医療センター 神奈川県教育委員会 横浜市教育委員会  
横浜市子ども青少年局 朝日新聞横浜総局 読売新聞横浜支局 毎日新聞横浜支局 産経新聞社横浜総局 神奈川新聞社  
NHK 横浜放送局 テレビ神奈川

\*このシンポジウムは、公益財団法人小林製薬青い鳥財団の助成を受けて実施するものです。

あなたの近くに病児・障がい児、  
そのご家族はいますか？  
きょうだい児支援の今とこれからは、  
共に知り、考えましょう！



## ● 登壇者プロフィール



**清田 悠代(きよたひさよ)氏** NPO法人しぶたね 理事長  
**シブレット氏** NPO法人しぶたね プログラムディレクター

「しぶたね」は、心臓病の弟がいた清田(社会福祉士)が仲間と共に立ち上げた、病気のある子どものきょうだいのための団体で、ワークショップや病院内の活動、小冊子の作成、支援者向けの研修、講演、啓発などを通してきょうだいを応援しています。「シブレット」はきょうだいのためのヒーロー「たねまき戦隊シブレンジャー」の“赤”です。



**渡辺 将(わたなべまさる)氏**  
 横浜市子ども青少年局保育対策等担当部長

1999年、横浜市役所入庁。南区福祉保健課運営企画係長、同総務課庶務係長、子ども青少年局保育対策課長などを経て、2023年4月から現職。2022年9月に全国初の取組として、希望する保育所に入所できなかった保留児童の詳細なデータ分析を行い公表する。保育を必要とする方が保育所等を利用できるよう、経験やデータに基づく受入れ枠の確保に取り組んでいる。



**本多 貴子(ほんだたかこ)氏**  
 認定NPO法人横浜子どもホスピスプロジェクト プログラムコーディネーター・看護師

国立成育医療センターや千葉県立子ども病院で看護師として勤務する傍ら、病気や障がいのある子どもたちのキャンプに携わる。その後、難病の子どもたちのための「そらぶちキッズキャンプ」に参画し、プログラムスタッフとして従事。アウトドアガイド資格を取得後、(株)今治・夢スポーツ「しまなみ野外学校」でキャンプナースに。2020年から「横浜子どもホスピスプロジェクト」のスタッフとなり現在に至る。



**松島 より子(まつしまよりこ)氏**  
 リラのいえきょうだい児保育 施設長

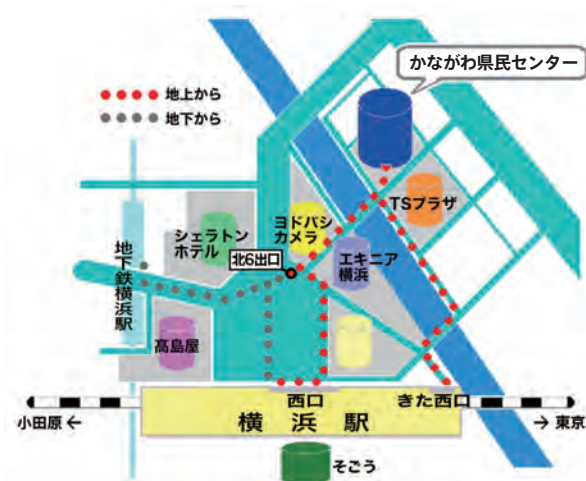
神奈川県立子ども医療センターで治療を受ける子どもの家族が安心して病院へ通えるように、そのきょうだい児が楽しい時間を過ごせる「リラのいえきょうだい児保育」を、同センターから徒歩5分の場所で運営しています。2012年入職、2019年に初代施設長より引継ぎを受けて現職。



**藤木 和子(ふじきかずこ)氏**  
 全国障害者とともに歩む兄弟姉妹の会副会長

障害のある弟と育った「きょうだい」当事者として活動・発信。弁護士。手話通訳士。シブコト障害者のきょうだいのためのサイト共同運営者。聞こえないきょうだいを持つSODAソーダの会代表。横浜市「ヤングケアラー支援に関する検討会」委員等、政府や自治体のヤングケアラー支援、研修、啓発等に関わる。著書「『障害』ある人の『きょうだい』としての私」(岩波書店)。

\*\*\*\*\*



### かながわ県民センターへのアクセス

「横浜駅」西口・きた西口を出て、徒歩およそ5分

- \* 神奈川県民ホールとは別施設ですので、ご注意ください。
- \* 来場者用の駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。

♥ 2月22日(木)・23日(金・祝)

同センターの1階展示場で「かながわボランティアフェスタ」を開催します。こちらもぜひお立ち寄りください。

### シンポジウムについてのお問い合わせ

認定NPO法人スマイルオブキッズ  
 リラのいえきょうだい児保育 電話:080-5939-9978